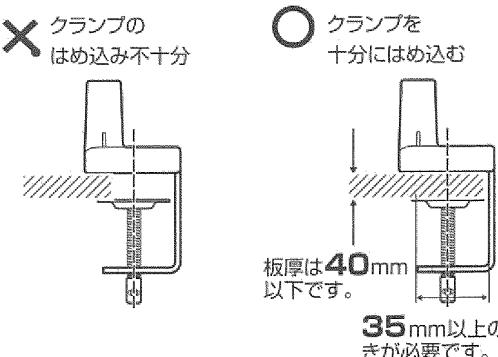


■定格

| 型番 | 定格電圧 | 電流値 | 消費電力 | 使用ランプ |
|-------------------|--------|-------|------|----------|
| KT38642L・KT38643L | AC100V | 0.13A | 6.0W | LEDモジュール |

■使用前の確認

■クランプを机などの安定した場所に取り付けてください。

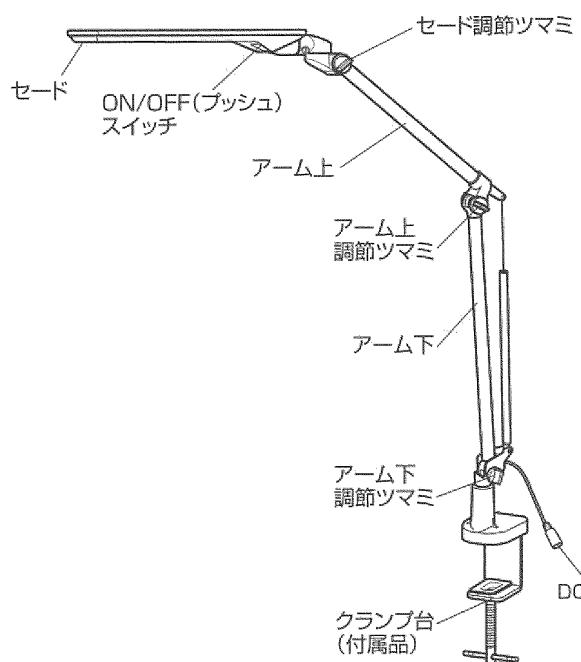


△ 設置上のご注意

- 不安定な場所、状態での使用はやめてください。
- クランプを机の天板等に十分にはめ込んで確実に取付けてください。(クランプは厚さ40mmまで取付可能です。)又、強度の弱い箇所(しなる、曲がる、反る)には取付けないでください。はめ込み及びクランプ止めネジの締め付けが不十分な場合、ガタツキ、倒れ等の原因になります。クランプが確実に取付けられましたら、本体固定軸をクランプ差し込み口に落とし込んでください。尚、安全のため取付後可動させてゆるみがないか、ガタツキがないか再確認をしてください。
- 傾斜した机等に取付けますと正常な可動ができません。
- 水平な机等に取付けてください。ガタツキがないか再確認をしてください。

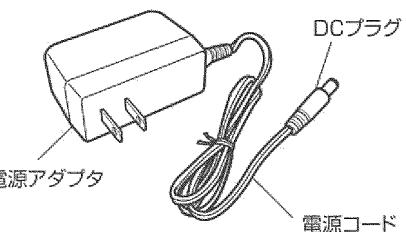
■使用手順 △注意 組み立ての際は必ず電源アダプタを抜いてください。感電の原因になります。

*この図は一部抽象化した共通部品図です。
*部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

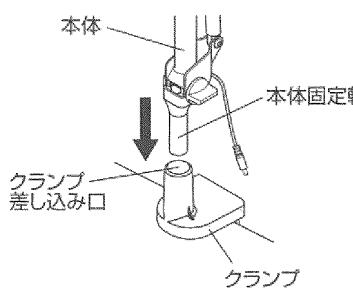


付属品

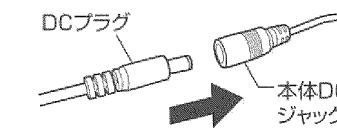
- 取扱説明書(本書) 1枚
- 電源アダプタ



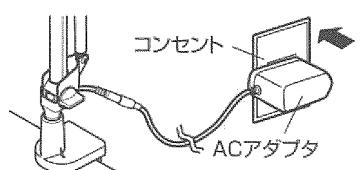
① 本体固定軸をクランプ差し込み口に落とし込んでください。



② 本体DCジャックにDCプラグを接続してください。接続は確実におこなってください。



③ 電源の接続・点灯の確認
ACアダプタをコンセントに差し込み、点灯を確認してください。

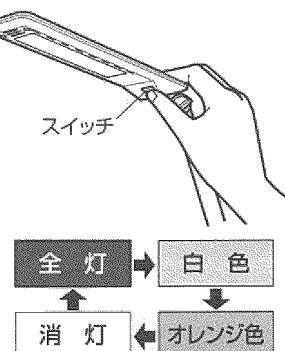


△ 使用上のご注意

- 必ず取扱順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下げけが過熱の原因になります。

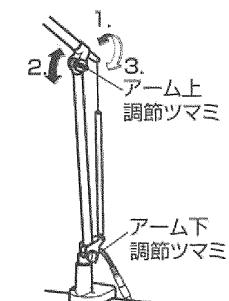
■操作説明

灯部根元にあるスイッチを押してください。スイッチを押すごとに光源の点灯状態が変化します。



■角度調節について

- アーム上調節ツマミをゆるめる。
- アームの角度をきめる。
- アーム上調節ツマミをしめる。
- アーム下調節ツマミも同様に行う。

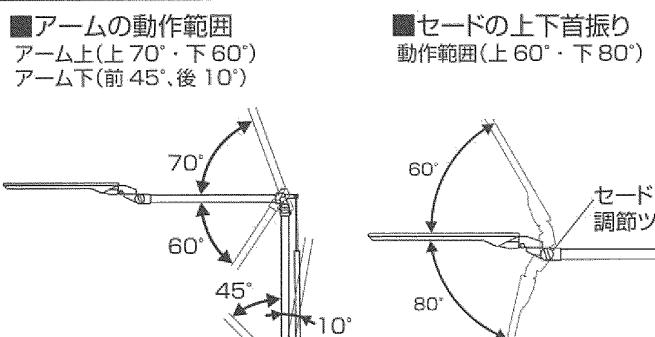


△ 使用上のご注意

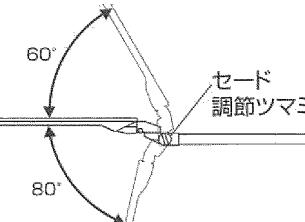
- ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。
- リモコンで動作する機器の近くで、このスタンドを使用しますと誤動作する場合があります。このような場合は、正常に動作する場所まで離してご使用ください。
- 近くでテレビ・ラジオ・携帯電話などを使用されると、雑音が入る場合があります。その時は、製品をテレビ・ラジオ・携帯電話などから遠ざけるかまたは、テレビ・ラジオ・携帯電話などの向きを変えてください。

■可動範囲

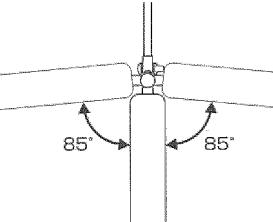
■アームの動作範囲
アーム上(上70°・下60°)
アーム下(前45°・後10°)



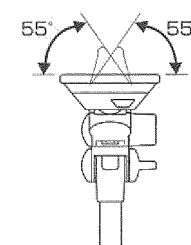
■セードの上下首振り
動作範囲(上60°・下80°)



■セードの水平首振り
動作範囲(左・右各85°)



■セードの首振り
動作範囲(左・右各55°)



アーム上、下調節ツマミで調節してください。
セード調節ツマミで調節してください。

△ 使用上のご注意

- 光源部と被照射物とは、10cm以上離してください。被照射物の焼損・変形・変色の原因になります。

■使用上のご注意

- ・照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- ・器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- ・器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- ・光源部と被照射物とは、10cm以上離してください。

■LEDユニットについて

- ・明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- ・LEDのみの交換はできません。
- ・LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

■器具のお手入れ

- △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源アダプタを抜いてください。感電の原因になります。
- △警告 器具を水洗いしないでください。火災・感電の原因になります。

- ・明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- ・器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。